

アドセンス審査

アドセンスで収益化をするためには、
Googleのアドセンス審査に合格しなければ行けません。

2018年12月ごろから
アドセンスはサイト毎の審査が必要となりました。

ここからは僕が**10個近くのサイトを
一発でアドセンス審査に合格させたノウハウ**を話していきます。

アドセンス審査に中々合格できないという方は、
こちらを参考にアドセンス審査を受けてみましょう。

ちなみに最近アドセンス審査に合格させた例でいうと
以下の分量でも合格しています。

- **全4記事**
- **文字数1000文字（1記事あたり）**

しかもこれらは全て自分で書いた記事ではなく、
外注ライターさんに1記事100円程度で書いてもらったものです。

アドセンス審査はポイントをしっかりと抑えることができれば
簡単に通過することができるので、早速やってみましょう。

アドセンス審査の流れ

アドセンス審査は以下の流れで行います。

トップページ作成(1日目)



記事作成(1日目)



記事作成(2日目)



リベンジ



記事作成(3日目)



審査に出す(3日目)



合格



不合格



アドセンス審査に不合格となっても
記事を追加して再度審査に出せば良いだけなので
落ち込む必要はありません！

トップページ作成

アドセンス審査に出すサイトは、

「お問い合わせフォーム」
「プライバシーポリシー」
「プロフィール」

をトップページに載せましょう。

↓ 実際にアドセンス審査に合格したサイトの一例 ↓

The screenshot shows the website for 'Coffee Information Center'. At the top, there is a navigation bar with 'ホーム', 'プライバシーポリシー', and 'お問い合わせ'. Below this is a yellow banner for 'YUKI'S OFFICIAL BLOG(メインブログ)'. The main content area features a grid of blog posts. The first post is about 'タナカコーヒー' in Kyoto. The second post is about 'クラフテッドコーヒージェリーフラペチーノ' from Starbucks. The third post is about 'スタバのロースタリー東京' in Tokyo. On the right side, there is a search bar and a 'プロフィール' (Profile) section, which is highlighted with a red border. The profile section includes a cartoon rabbit character named 'YUKI' and a short bio. Below the profile is a 'カテゴリー' (Category) section.

ちなみにサイドバーは
「プロフィール」と
「カテゴリー」のみです。

お問い合わせフォーム

お問い合わせフォームはプラグイン「**Contact Form 7**」で作成します。



Contact Form 7 有効

お問い合わせフォームプラグイン。シンプル、でも柔軟。 詳細情報

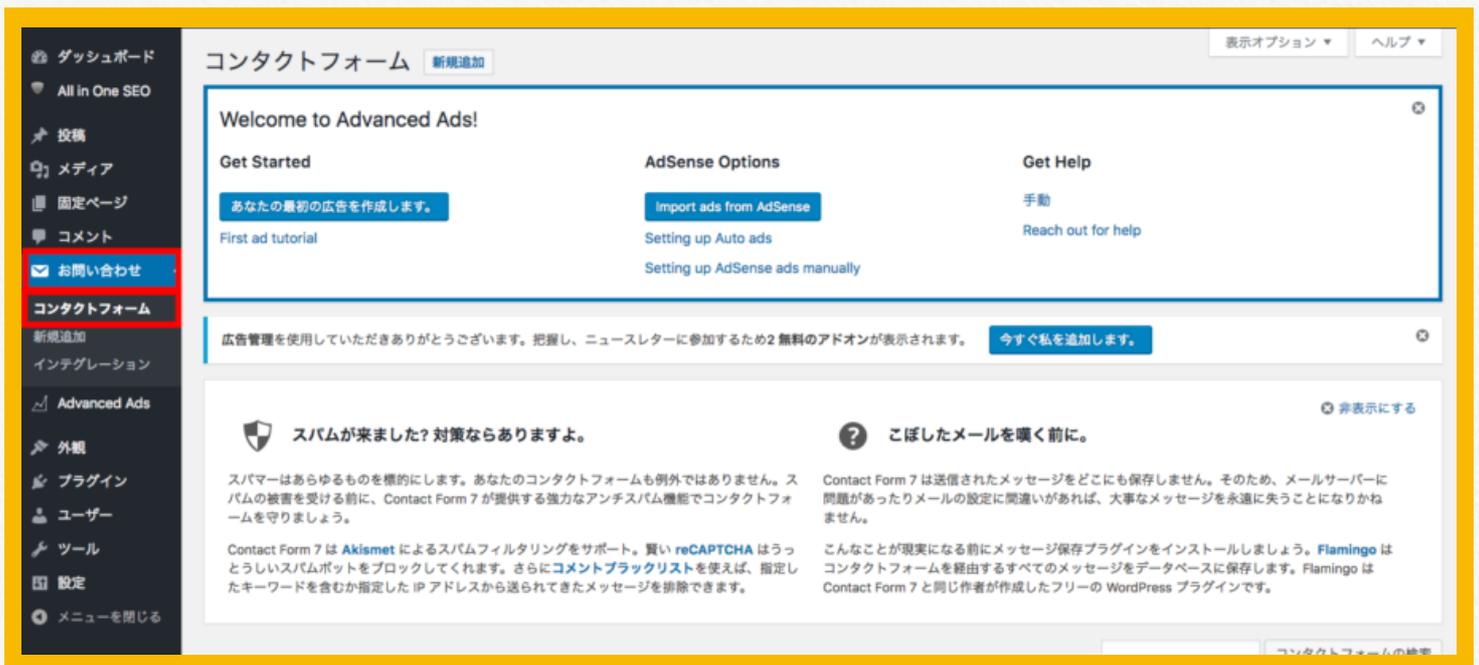
作成者: Takayuki Miyoshi

★★★★☆ (1,347) 最終更新: 3週間前

100万以上の有効なインストール ✓ 現在の WordPress バージョンと互換性あり

Contact Form 7を有効化するとダッシュボードに【お問い合わせ】が現れます。

【お問い合わせ】 → 【コンタクトフォーム】と進みましょう。



ダッシュボード All in One SEO 投稿 メディア 固定ページ コメント お問い合わせ **コンタクトフォーム** 新規追加 インテグレーション Advanced Ads 外観 プラグイン ユーザー ツール 設定 メニューを開じる

表示オプション ヘルプ

コンタクトフォーム 新規追加

Welcome to Advanced Ads!

Get Started あなたの最初の広告を作成します。 First ad tutorial

AdSense Options Import ads from AdSense Setting up Auto ads Setting up AdSense ads manually

Get Help 手動 Reach out for help

広告管理を使用いただきありがとうございます。把握し、ニュースレターに参加するため2 無料のアドオンが表示されます。 今すぐ私を追加します。

🛡️ **スパムが来ました? 対策ならありますよ。**

スパムはあらゆるものを標的にします。あなたのコンタクトフォームも例外ではありません。スパムの被害を受ける前に、Contact Form 7 が提供する強力なアンチスパム機能でコンタクトフォームを守りましょう。

Contact Form 7 は Akismet によるスパムフィルタリングをサポート。賢い reCAPTCHA は素晴らしいスパムボットをブロックしてくれます。さらに **コメントブラックリスト** を使えば、指定したキーワードを含むが指定した IP アドレスから送られてきたメッセージを排除できます。

🔍 **こぼしたメールを嘆く前に。**

Contact Form 7 は送信されたメッセージをどこにも保存しません。そのため、メールサーバーに問題があったりメールの設定に間違いがあれば、大事なメッセージを永遠に失うことになりかねません。

こんなことが現実になる前にメッセージ保存プラグインをインストールしましょう。 **Flamingo** はコンタクトフォームを経由するすべてのメッセージをデータベースに保存します。Flamingo は Contact Form 7 と同じ作者が作成したフリーの WordPress プラグインです。

🔕 非表示にする

ここで【コンタクトフォーム1】を選択すると、以下の画面になるので、赤枠で囲っているコードをコピーし保存。

コンタクトフォーム 1

このショートコードをコピーして、投稿、固定ページ、またはテキストウィジェットの内容にペーストしてください:

```
[contact-form-7 id="21" title="コンタクトフォーム 1"]
```

コピー

フォーム メール メッセージ その他の設定

フォーム

フォームのテンプレートをここで編集できます。詳しくは[フォームのテンプレートを編集する](#)を参照。

テキスト メールアドレス URL 電話番号 数値 日付 テキストエリア ドロップダウンメニュー チェックボックス ラジオボタン

承諾確認 クイズ reCAPTCHA ファイル 送信ボタン

```
<label> お名前 (必須)
  [text* your-name] </label>

<label> メールアドレス (必須)
  [email* your-email] </label>

<label> 題名
  [text your-subject] </label>

<label> メッセージ本文
  [textarea your-message] </label>

[submit "送信"]
```

次にダッシュボードの【固定ページ】から【新規作成】で固定ページを作成します。

お問い合わせ

パーマリンク: <https://yu-ki528.com/お問い合わせ-2/> [編集](#) タイトル文字数: 6

メディアを追加

ビジュアル テキスト

b i link b-quote del ins img ul ol li code more タグを閉じる H2 H3 H4 H5 マーカー1 マーカー2

横並びボタン ボタン1 ボタン2 カスタムボタン1 カスタムボタン2 ランキング 表 中央寄せ 赤色 青色 緑色

```
[contact-form-7 id="21" title="コンタクトフォーム 1"]
```

テキストモードに貼り付け

公開

下書きとして保存 [プレビュー](#)

ステータス: 下書き [編集](#)

公開状態: 公開 [編集](#)

すぐに公開する [編集](#)

[ゴミ箱へ移動](#) [公開](#)

固定ページの属性

親 (親なし) [▼](#)

テンプレート デフォルトテンプレート [▼](#)

タイトルはわかりやすいように『お問い合わせ』としました。

次にテキストモードにし、先ほどコピーしたコードを貼り付けてください

最後に公開ボタンを押し、お問い合わせフォームの作成は終了です。

プライバシーポリシー

プライバシーポリシーは以下のものをそのまま引用していただいても構いません。

1, 情報の取得

当サイトでは、一部のコンテンツについて情報データの収集のためにCookieを使用しています。

この情報は匿名で収集されており、ユーザー名やメールアドレス等個人を特定するものではありません。

この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することが可能です。ただし、その際はコンテンツによってはサービスが正しく機能しない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

2, 情報の利用

一部のコンテンツでご登録いただいた情報は、当サイトでの、より魅力的で価値のあるサービスの開発・提供のために利用されます。

当サイト情報サイトでは、ユーザー本人の許可無く第三者に個人情報を開示いたしません。また、法律の適用を受ける場合や法的強制力のある請求以外には、いかなる個人情報も開示いたしません。

3, 免責事項

当サイトは著作権侵害を目的とするものではありません。当サイトにて掲載している画像、動画についての著作権は、それぞれの著作者または団体に帰属します。

万が一、不適切な画像や動画、又は内容等がございましたら迅速に対応いたしますので、お手数ですが「お問い合わせ」にてご連絡頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

4, 当サイトへのコメントについて

当サイトでは、ユーザーの皆様によって登録された個人情報の保護に細心の注意を払っています。ただし、掲示板を始めとするコミュニティなど、ほかのユーザーが閲覧できるサービス上にユーザー本人が自発的に情報を登録された場合、意図しない利用がなされる可能性があることに十分ご留意ください。

このように、当サイトが用意した個人情報の登録箇所以外の場所において登録された情報は、個人情報の保護の対象外となり、ユーザーご自身の責任となりますので、あらかじめご了承ください。

加えて、次の各号に掲げる内容を含むコメントは管理人の裁量によって承認せず、削除する事があります。

- ・特定の自然人または法人を誹謗し、中傷するもの。
- ・極度にわいせつな内容を含むもの。
- ・禁制品の取引に関するものや、他者を害する行為の依頼など、法律によって禁止されている物品、行為の依頼や斡旋などに関するもの。
- ・その他、公序良俗に反し、または管理人によって承認すべきでないと思われるもの。

審査用記事のジャンル

アドセンス審査用の記事でいきなりトレンドブログのような記事を書いてしまうとGoogleに嫌われてしまい、審査に通らない可能性があります。

またYMYL「Your Money or Your Life」といった健康・お金などに関するジャンルも

「人々の生活に大きな影響を与える可能性」があるためGoogleに嫌われやすいので避けましょう。

そこでオススメするジャンルが、最近行ったお店や食べ物などの紹介記事。

例えば最近スターバックスコーヒーに行ったならそこで飲んだ新商品のレビュー記事を書く。

最近、近所の花火大会に行ったのならその花火大会の渋滞情報やオススメの観覧スポットなどの体験記事を書く。

といったように自分自身が体験したものを元に記事を書いていきましょう。

この時に意識するポイントとして次にそこに行く人が参考になるような記事にすることつまり**価値提供できている記事**になっていることを意識します。

スタバの記事だと

〇〇フラペチーノを飲んだ

→店員さんにホイップのトッピングをオススメされて美味しかったから、これから飲む人はホイップ多めがオススメ。

花火大会の記事だと

〇〇花火大会に行ってきた

→かなり渋滞していたため、車で行く場合は
早めについていることがオススメor電車でいく方が良い。

など

ただの自分の日記ではなく「**誰かのためになっている記事**」
というところを意識して記事を作成しましょう。

価値提供という意識は**ビジネスで成功するために必須の考え方**なので
アドセンス審査の段階から意識して記事を作成していきましょう。

アドセンス審査に出す

トップページが完成し、記事を**4記事以上**入れたら早速サイトをアドセンス審査に出してみましょう。

アドセンス審査は早くても半日、長くても1週間ほどで完了します。

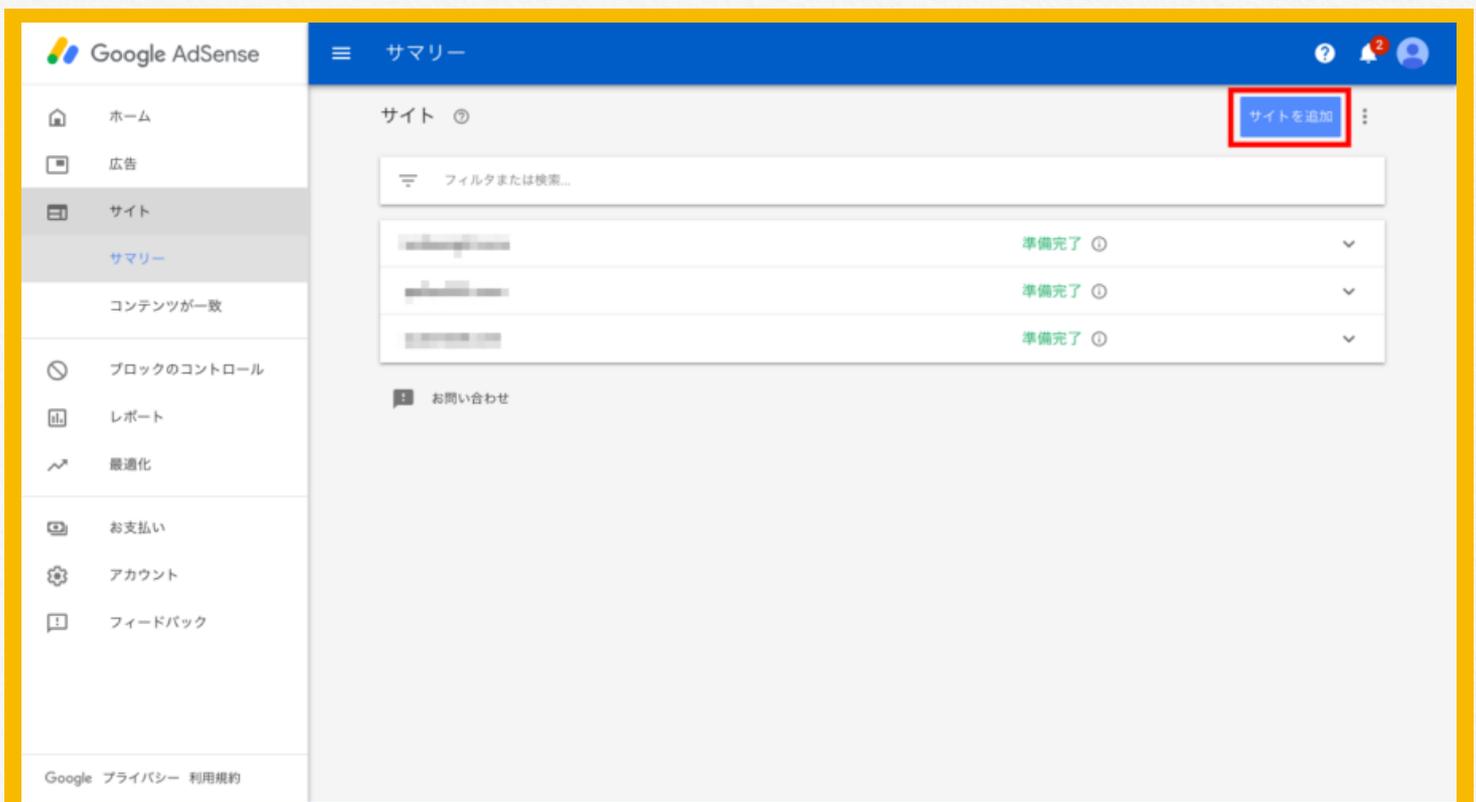
アドセンス審査中も「更新しているサイト」ということをアピールするためなるべく記事を更新しましょう。

それでは早速アドセンス審査を受けてみましょう。

Googleアドセンスの管理画面にログイン

【サイト】という項目があるので移動。

右上に【サイトを追加】という項目があるのでそちらをクリックします。

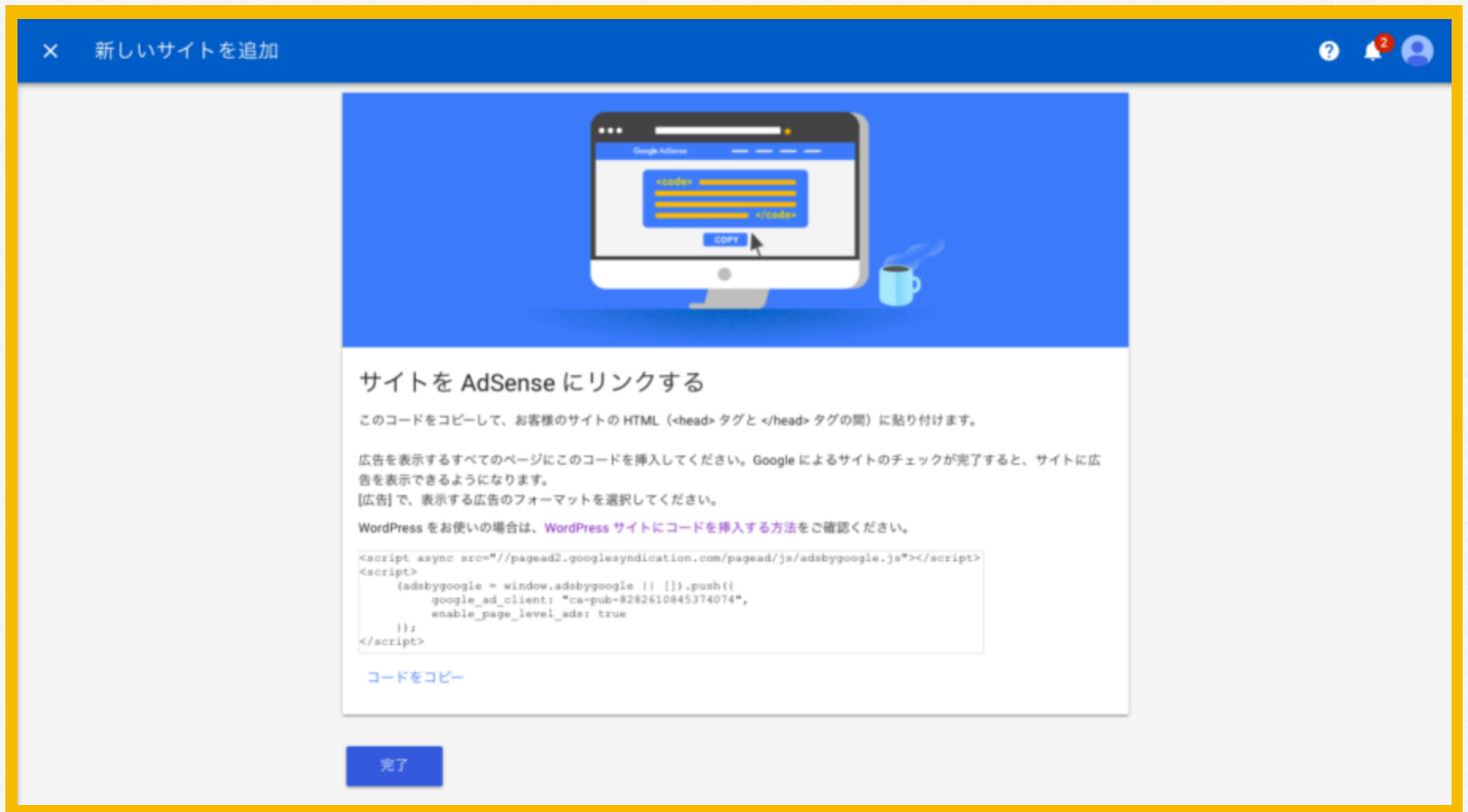


次に「あなたのサイト」のURLの入力を求められるので自分のサイトのURLを入力しましょう。
この際に「https://」や「www.」は省いて入力します。

僕のサイトの場合はyu-ki528.comですね。

アドセンスの審査コードをサイトに貼り付ける

続けて「サイトをAdSenseにリンクする」という項目があるのでアドセンスとサイトを紐付けして行きます。



新しいサイトを追加

サイトを AdSense にリンクする

このコードをコピーして、お客様のサイトの HTML (<head> タグと </head> タグの間) に貼り付けます。

広告を表示するすべてのページにこのコードを挿入してください。Google によるサイトのチェックが完了すると、サイトに広告を表示できるようになります。
[広告] で、表示する広告のフォーマットを選択してください。

WordPress をお使いの場合は、[WordPress サイトにコードを挿入する方法](#)をご確認ください。

```
<script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>
<script>
  (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({
    google_ad_client: "ca-pub-8282610845374074",
    enable_page_level_ads: true
  });
</script>
```

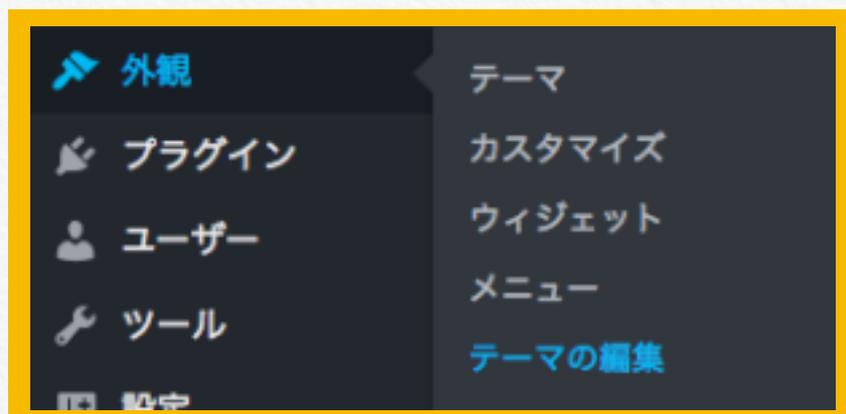
コードをコピー

完了

「お客様のページの HTML (<head>タグと</head>タグの間)に貼り付ける必要があります。」

と書いてありますが、初心者の方はよくわからないと思いますのでこちらで一緒にやって行きましょう。

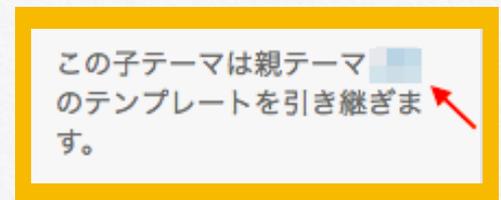
まず自分のサイトのダッシュボードに行き【外観】 → 【テーマの編集】 へと移ります。



右側から「header.php」という項目を探します。



子テーマを使用している方は「header.php」が表示されませんので、右上の編集するテーマを選択で**親テーマ**を選んでください。



「header.php」を開くとコードがズラっと表示されるので、その中から</head>を探しましょう。

A screenshot of a code editor. The main area shows PHP code with line numbers 85 to 111. A red arrow points to the closing tag for the head section: `</head>` on line 102. The sidebar on the right is titled "テーマファイル" (Theme Files) and lists various files: 添付ファイルテンプレート (attachment.php), カテゴリーテンプレート (category.php), コメント (comments.php), cta.php, footer-lp.php, テーマフッター (footer.php), テーマヘッダー (header.php) (highlighted with a blue bar), 投稿ページ (home.php), img (with a right-pointing arrow), include (with a right-pointing arrow), メインインデックスのテンプレート (index.php), LP 固定ページテンプレート (lp.php), and oop.php.

</head>が見つかったらその直前に
アドセンスで先ほど表示されたコードをコピーして貼り付けてください。

```
選択したファイルの内容:
91 <?php elseif( is_font_style() == 'rm-style' ): ?>
92 <link href="https://fonts.googleapis.com/earlyaccess/roundedplus1c.css" rel="stylesheet" />
93 <?php else: ?>
94 <?php endif; ?>
95 <?php if( ! get_option('kaereba_design') == null ): ?>
96 <link href="<?php echo get_template_directory_uri() . '/css/kaereba.css' ?>" rel="stylesheet" />
97 <?php endif; ?>
98
99 <?php if( ! get_option('space_head') == null ): ?>
100 <?php echo get_option('space_head'); ?>
101 <?php endif; ?>
102 <script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>
103 <script>
104 (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({
105   google_ad_client: "ca-pub-XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX",
106   enable_page_level_ads: true
107 });
108 </script>
109 </head>
110 <body <?php body_class(); ?> id="<?php echo is_font_style(); ?>">
111 <div id="wrapper">
112
113 <?php if ( is_mobile() ): ?>
114 <span class="headsearch <?php is_animation_style(); ?> <?php is_top_navi_sc_display(); ?>">
115 <?php get_search_form(); ?>
116 </span>
117 <?php if( has_nav_menu('glonavi') ): ?>
```

テーマファイル

- 添付ファイルテンプレート (attachment.php)
- カテゴリーテンプレート (category.php)
- コメント (comments.php)
- cta.php
- footer-lp.php
- テーマフッター (footer.php)
- テーマヘッダー (header.php)**
- 投稿ページ (home.php)
- img ▶
- include ▶
- メインインデックスのテンプレート (index.php)
- LP 固定ページテンプレート (lp.php)
- ogp.php

下に行き【**ファイルを更新**】のボタンを押すのを忘れないようにしましょう。

次にアドセンスの画面に戻り【**完了**】を押したら終了です。

あとはGoogleが審査をしてくれるので、審査結果が出るまで待ちましょう。

